

～日本HACCPトレーニングセンター～

JHTC補助事業の取り組み

農林水産省補助事業

平成27年度「食品の品質管理体制強化対策事業」より

日本HACCPトレーニングセンター(JHTC)

平成27年度 食品の品質管理体制強化対策事業 検討委員会

作成:2015年 6月 23日

(修正: ----年 --月 --日)

日本HACCPトレーニングセンター Japan HACCP Training Center

- JHTCはコンサルティング会社ではない
- 1999年7月に設立
- 国際的に認められるHACCPの普及を志す
公益事業を実施する任意団体
- 農場から食卓まで サプライチェーン全体
- トレーニング修了者が会員登録して自ら活動を
拡げる ⇒現在会員数1,392名(2015年3月末)

日本HACCPトレーニング x

www.jhtc-haccp.org

アプリ 鶏卵肉情報センタ... おすすめサイト IE ブックマーク その他のブックマーク

JHTC 食品安全と消費者信頼を国際的HACCPの普及でお手伝いします
日本HACCP トレーニングセンター Japan HACCP Training Center

国際的HACCPとは...

- 企業価値を向上させます**
 人材開発
 効率性
 生産性
- 中小でも導入可能です**
 unnecessaryな施設や
 文書の負担を軽減
- 見える化のツールです**
 国際化対応
 小売・流通との協働

農場から食卓まで～ From Farm to Table

HOME 事務局へのアクセス リンク

組織

- 組織
- 会員
- コンサルタント登録
- 公益事業への取り組み

活動内容

- ワークショップ研修事業

新着情報

2015年4月9日付で、農林水産省の平成27年度「食品の品質管理体制強化対策」事業のうち「HACCP研修」「輸出促進研修」「専門家活用支援」「HACCPフォローアップ」の各事業が採択されました。

消費者向けパンフレット～食品安全HACCP（ハサブ）で安心食卓～

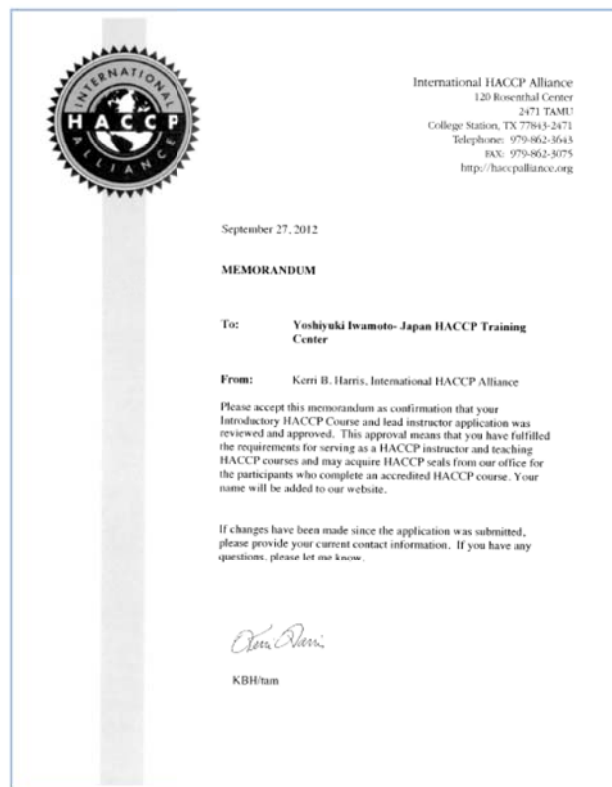
Safer Food Better Businessアプリ

3



HACCPコーディネーター(実務者) 養成ワークショップ

- JHTCのHACCPコーディネーター(実務者)養成ワークショップ(3日間)は、国際HACCP同盟(International HACCP Alliance)に認定された正式コース
- 国際的に通用する
- ※ 厚生労働省の定める総合衛生管理製造過程の「HACCPについて相当程度の知識を有するもの」に該当しているほか、惣菜協会の「S級惣菜管理士」で定める所定のHACCP講習会としても新たに認定されました。



5

日本HACCPトレーニングセンター Japan HACCP Training Center

- 2008年から農林水産省のHACCP普及事業 実施主体として補助事業にも取り組む
- HACCPや食品防御、食品安全マネジメント等のトレーニング、海外情報調査、専門家活用支援、HACCP導入済み企業のギャップ診断フォロー等の実績

6

平成27年度 JHTCによる 食品の品質管理体制の強化事業

《4つの目標と特長》

- 国際的に認められるわかりやすい研修内容
- e-ラーニングを活用した全国同時中継セミナーの実施
- e-ラーニング基礎学習と集合型ロールプレイング演習を組み合わせた効率的な専門研修会の実施
- 中小事業者でも品目を問わず対応できる経験豊富な全国登録員の活用

7

4つの目標と特長

1. 国際的に認められるわかりやすい研修内容
 - すでに高い評価をいただいている国際的HACCPの普及啓発、国際HACCP同盟(IHA)認定の実務者・指導者研修を基軸、中小でも導入可能な実践的で柔軟性のある研修プログラム
2. e-ラーニングを活用した全国同時中継セミナーの実施
 - 全国各都市のサテライト会場で講師との対話可能な同時中継セミナー、後からウェブ受講により、1,000名以上の受講が可能

8

4つの目標と特長

3. **e-ラーニング基礎学習と集合型ロールプレイング演習を組み合わせた効率的な専門研修会の実施**
 - PC・タブレット・スマートフォンでも受講可能な無料基礎学習、自動採点方式により受講者の進捗・アンケートのリアルタイム管理、基礎学習修了者が集合学習(必要経費負担あり)へ参加することで3~4日かかっていた専門研修を**2日間(1泊で済む)に短縮**
4. **中小事業者でも品目を問わず対応できる経験豊富な全国登録員の活用**
 - 低コスト導入手法を継続実施した豊富な実績、全国に散らばるコンサルティングファームメンバー、多岐にわたるスキルと経験業種、グローバル認証の審査経験者も多数登録

9

食品の品質管理体制の強化について 計画している事業リスト

- I. HACCP等導入促進研修会
 1. 自動型 e-ラーニング基礎学習と集合型ロールプレイング演習を組み合わせた効率的なHACCPコーディネータ養成研修
 2. 国際HACCP同盟認定のHACCPリードインストラクター養成ワークショップ
 3. ライブ型 e-ラーニングセミナー(ウェビナー)を活用したサテライト教室による全国同時中継HACCP・PRPセミナー
- II. 輸出促進研修会(フードディフェンス等意図的混入防止)
- III. 指導者等の専門家による現地指導(50%補助)
- IV. HACCP導入事業者に対する国際標準とのギャップ分析とフォローアップ

10

I. HACCP等導入促進研修会

1. HACCPコーディネータ(実務者)養成研修
 - ① PCやスマホで自由に学べる自動型 e-ラーニング基礎学習(受講費**無料**)
 - ② 基礎学習修了者対象の集合型HACCPコーディネータ養成研修(2日間:JHTC**認定**あり)
2. 国際HACCP同盟認定のHACCPリードインストラクター(指導者)養成ワークショップ(3日間:**認定**あり)
3. ライブ型 e-ラーニングセミナー(ウェビナー)を活用したサテライト教室による全国同時中継HACCP・PRPセミナー(共通4回、業種別8回:サテライト教室 参加費**無料**)
※専門家の初回訪問費が**無料**になりますのでご相談ください。

トピックス

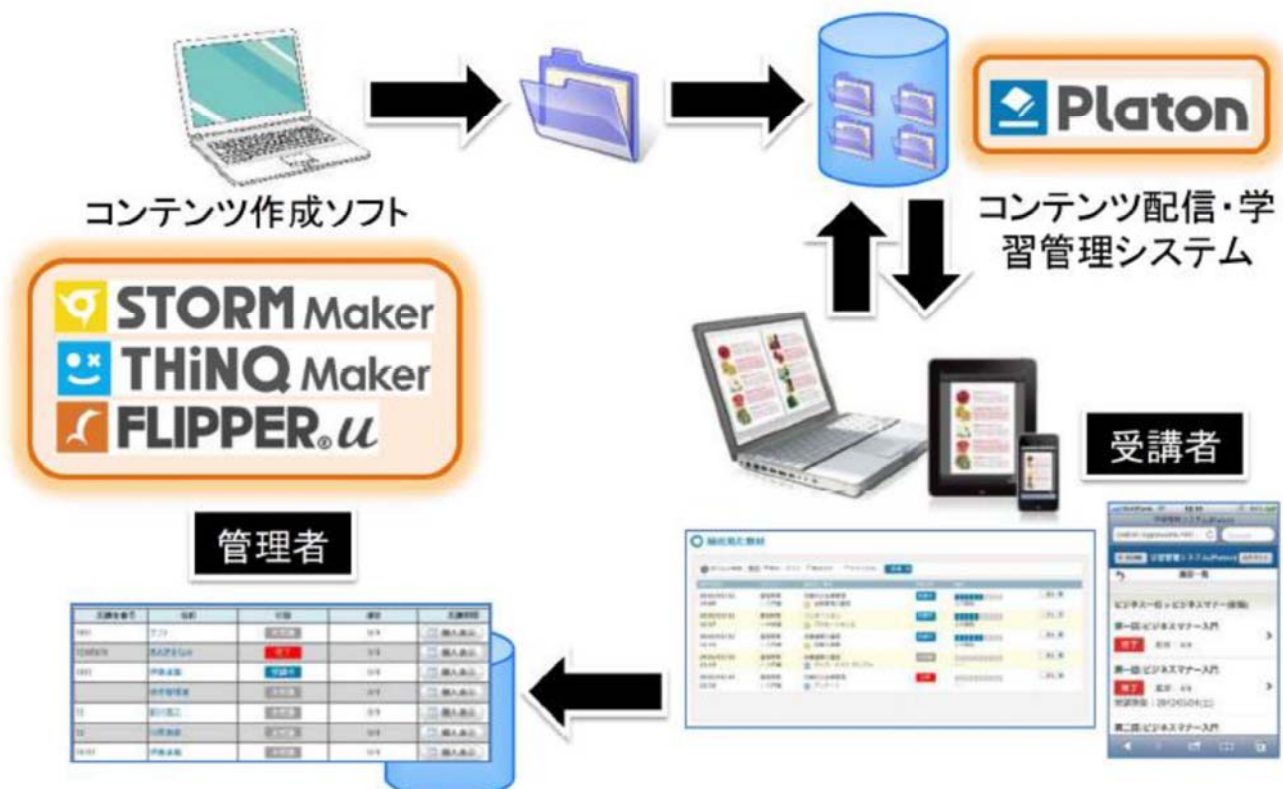
e-ラーニングシステムによる
効率的な研修会等の実施

2つのeラーニングシステム

- * マルチデバイス対応eラーニング・アプリケーション
 - * PPTと動画・音声を、Webブラウザで見られるプレゼンテーションにして配信
 - * スマートフォンでも自らの進捗が取れる
 - * 管理者側も登録者ごとコースごとに進捗管理が容易
 - * 習熟度テスト、終了アンケートはすべて自動採点方式
 - * リーズナブル:eラーニング受講費無料
- * オンラインライブ配信型教育システム
 - * ネットでライブ配信やビデオ配信が簡単にできるシステム
 - * バーチャル教室で挙手、質問も可能
 - * サテライト教室方式なら全国会場での同時中継も
 - * ビデオ映像を残して後から視聴もできる
 - * リーズナブル:サテライト教室の登録費用無料

13

ご利用イメージ



STORM Maker

【導入実績】バイオニア様・IDCJapan様・
立教大学様・金沢大学様・日通院研様・
大手建設機械メーカー様など

PPTと動画・音声を、Webブラウザで見られるプレゼンテーションに



社内研修教材・オンデマンドWebセミナー・製品プレゼンテーション
画面操作マニュアル・eラーニング教材等、多様なコンテンツを作成可

自動音声合成機能でナレーション
収録不要！

IT専門スキル不要でコンテンツを
気軽に量産

スマートフォンでも進捗が取れる
eラーニングを実現

THiNQ Maker

【導入実績】ファイザー様・ベネッセ様・
明星大学様・昭和大学様・大手商社様・
大手電機メーカー様など

テキストだけでもデザイン性豊かなテストやアンケートが作成可



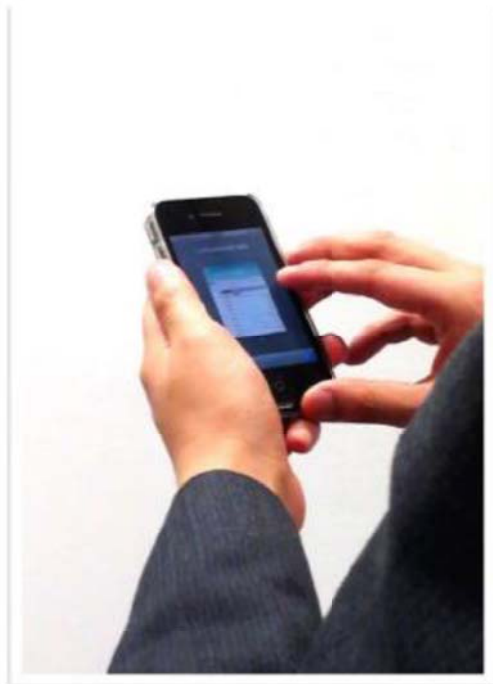
テスト形式の社内教育・イベント会場でのリアルタイムアンケート
オンラインでアセスメント試験・eラーニングなどを容易に実施可能

IT専門スキル不要でコンテンツを
気軽に量産

豊富な出題形式を標準で容易。
テキスト入力型も出題可能

スマートフォンからも
受講できるeラーニングを実現

Platon + THiNQ Maker が実現する世界



さあ、スキマ時間を使って、学習をはじめよう

品質管理担当者Aさんの場合

『わが社もHACCP導入型基準にチャレンジすることが決まった。これからの信頼性確保や輸出対応も考えて中小企業でも食品安全の見える化をしなければ。』

Aさんは、スマートフォンで学習画面にログインした。ここには、コンパクトなコンテンツがたくさん用意されている。通勤電車で、ランチの待ち時間で、簡単にチェックできる。1本あたり5～10分くらいで終わるが、終わらなかったら中断もできる。

『まだ修了していない講座が3本あるようだ。さ、学習をはじめよう。』



こんなイメージです

さまざまなスキマ時間

- 9:00 通勤
- 9:00 自席業務
- 会議待ち
- 12:00 自席業務
- ランチ 兼 移動
- お客様先A
- 移動
- 喫茶店で待ち
- お客様先B
- 18:00 通勤

①Platonにログインして、まだチェックしていないクイズがないか確認します。確認したいクイズがあったら、選択します。

②表示されたクイズに回答します。

③Platonの受講履歴に反映されます。

学習者自らが進捗管理でき、自律型学習が可能です。



ライブラーニングシステムの概要

配信ルーム ※(オプション開発は必要ありません)

スタンダードライブルーム



※上記配信ルームはスタンダードルームといえます。

スタンダードルームの
主な機能

- ①情報表示
 - ・配信者、配信内容
- ②時計機能
 - ・現在時刻、残り時間
- ③退出ボタン
- ④チャット機能
 - ・チャット機能、チャット内容コピー
- ⑤配信者映像・音声
 - ・映像、音声、画面拡大、ステータス
 - ・スピーカー音量調整
- ⑥レジュメ機能
 - ・進む、戻る、画面拡大
- ⑦(受講者)座席 ※60名
 - ・名前表示
- ⑧コントロールパネル
 - ・(受講者)情報、ステータス
 - ・エモーションボタン、エモーション音声切り替えボタン
 - ・アンケート機能、挙手ボタン、マイク要求ボタン、レイアウト変更ボタン、アンケートボタン、拍手ボタン、設定パネル(マイク、カメラ、その他設定)

ライブラーニングシステムのイメージ(ポータルサイトのイメージ)

ポータルサイト



ポータルサイトの主な機能

- ホーム
- ①スペシャルコンテンツ表示
- ②ピックアップコンテンツ表示
- ③時計表示
- ④ログイン
- ⑤講座一覧
- ⑥人気講座ランキング
- ⑦講師プログリスト
- ⑧お知らせ
- ⑨Facebookリンク

I -1. HACCP実務者養成研修会

- HACCPコーディネータ(実務者)養成研修
 - ① 基礎学習はPCやスマホで自由に学べる自動型 e-ラーニングで学べる
 - ② 基礎学習修了者は集合型HACCPコーディネータ養成研修に参加する(2日間: JHTC認定あり)
- 基礎学習は2015年8月3日から開講を予定(6時間程度)
- 年3回の集合学習を予算計上
 - 2015年9月17~18日、2016年3月17~18日、ほか
- 地域の独自開催も推奨(3要件を満たせば開催可能)
 - JHTC認定リードインストラクターが講師に立つ
 - JHTC認定コーディネータワークショップテキストを使う
 - JHTC認定ワークショッププログラムを遵守する

21

I -2. HACCP指導者養成研修会

- 国際HACCP同盟認定のHACCPリードインストラクター(指導者)養成ワークショップ(3日間: 認定あり)
- 年1回を開催予定: 11月11~13日(仮)
- グローバルに通用する国際HACCP同盟(International HACCP Alliance)認定の指導者育成コース。
- 効果的なHACCP教授法などを、ロールプレイングを通じたワークショップ形式で学ぶ。いまだ日本に数少ない、正しいHACCPを理解している指導者を育成する。
- 認定リードインストラクター登録者は自ら、JHTC認定のHACCPコーディネータ養成ワークショップを開催することができる。

22

I -3. HACCP導入型セミナー サテライト教室

- ・ ライブ型 e-ラーニングセミナー(ウェビナー)を活用したサテライト教室による全国同時中継HACCP・PRPセミナー(サテライト教室 参加費**無料**)
 - ※専門家の初回訪問費が無料になりますのでご相談ください。
- ・ 中小食品事業者がHACCP基準を現場で無理なく導入していただくための共通講座と業種別講座を開催
- ・ 厚生労働省のマニュアルだけではわからなかったポイントをわかりやすく解説
 - 現場ベースのハザード分析
 - 中小事業者でも柔軟に適用できるモニタリングや是正措置
 - 現実的で機能する検証手法
 - 厨房型現場や多品種生産現場での柔軟な導入手法
 - HACCPを支える一般衛生管理の効率的な整備

23

I -3. HACCP導入型セミナー サテライト教室(続き)

- ・ ウェビナー サテライト教室募集(**無料**)
 - ネット環境があればどこでも研修会が開催できます
- ・ 4つの特長
 1. 対話型のウェブセミナー
 2. ライブ終了後から受講も可能
 3. サテライト教室はどこでもだれでも
 4. テーマは中小事業者の業種別HACCP 導入
 - ※ 教室には1名ならずコーディネータを決めてください。コーディネータは各教室の司会役を務めていただくほかネットの向こうにいる教師や事務局と、受講者をつなぐ役割を担っていただきます
 - ※ 操作はとても簡単です。特別なソフトを購入することはありません。
 - ※ インターネットでホームページ上の動画が見られればご利用いただけます。
 - ※ 最新のAdobe Flash Player が必要です。

24

サテライト教室 4つの特長

1. 対話型のウェブセミナー

サテライト教室は登録無料。講師はウェブを通して皆さまの会場に講義を届けます。各教室のコーディネータと講師は双方向でやり取り。講師からの質問や、会場からの疑問をライブで対話します。最大100教室登録が可能。



2. ライブ終了後から受講も可能

ライブセミナーに参加できなかった受講者もPCと

ネット環境があれば後からいつでも受講できます。アカウントは無料配信。質問もメールで受け付け後フォローアップ回答いたします。



25

サテライト教室 4つの特長

3. サテライト教室はどこでもだれでも

HACCP導入型を学ぶセミナーを開催したい人なら、だれでもどこでも教室を開講できます。地域の衛生協会、商工会、業界団体、研究会、企業内研修、サプライヤー研修、お取引先を集めて、任意の集まりでもなんでも、会場とネット環境、スクリーンだけご用意ください。講師の講演料、旅費やアカウント登録費用など一切、費用がかかりません。低費用で高品質の講義を体感してください。



4. テーマは中小事業者の業種別HACCP 導入

ライブカレッジシステムを使った全国同時開催ができたことにより、業種別複数回の講義を実現。

厚生労働省のHACCP導入型基準が将来的なHACCP義務化を目指す中で中小事業者がHACCPを無理なく導入していくにはどうしたらよいか。わかりやすく解説します。HACCPとPRP(一般衛生管理)の共通講座と、6~8業種の業種別講座をご用意。9月頃から開講を予定しております。まずはサテライト教室(100教室限定)の候補に手を挙げましょう!

26

Ⅱ．輸出促進 研修会

(フードディフェンス等意図的混入防止)

- ・ グローバル革新のための「食品防御」研修会
 - リスクベースの予防的コントロールを学ぶ
 - 集合型 フードディフェンスワークショップ(2日間)。FSMAで要求される意図的混入の脆弱性評価と予防的コントロール、PAS96で示されるTACCP(脅威評価必須管理点: Thread Assessment and Critical Control Point)手法について学ぶ(認定あり)
 - 集合型 HARPC(Hazard Analysis and Risk-based Preventive Controls)上級ワークショップ(3日間)。FSMAで要求されるプロセス・アレルゲン・サニテーションの予防的コントロールを学ぶ(認定あり)
 - 受講者申込者のみ、PCやスマホで自由に学べる自動型 e-ラーニング補助学習を受けられる。(無料)

27

Ⅲ．指導者等の専門家による現地指導 (50%補助)

専門家活用支援

- ・ 50%国庫補助(単年度の限度額は50万円)
- ・ 活用方法は2パターン(実績)
- ・ コンサルタントによる低コスト導入支援
- ・ インストラクターによる現場の持続的力量アップ

28

指導実績

- 指導実績： 56施設
- 業 種：畜産15、大量調理8、菓子・パン7、弁当6、水産6、惣菜4、調味料1、めん類1、清涼飲料1、茶1、その他6（施設）
- 内 容：自主的HACCP構築、認証取得支援（ISO22000、FSSC22000、SQF、Global G.A.P、総合衛生管理製造過程、地域HACCP等）、FSMS運用および計画の見直し、その他付随する助言等

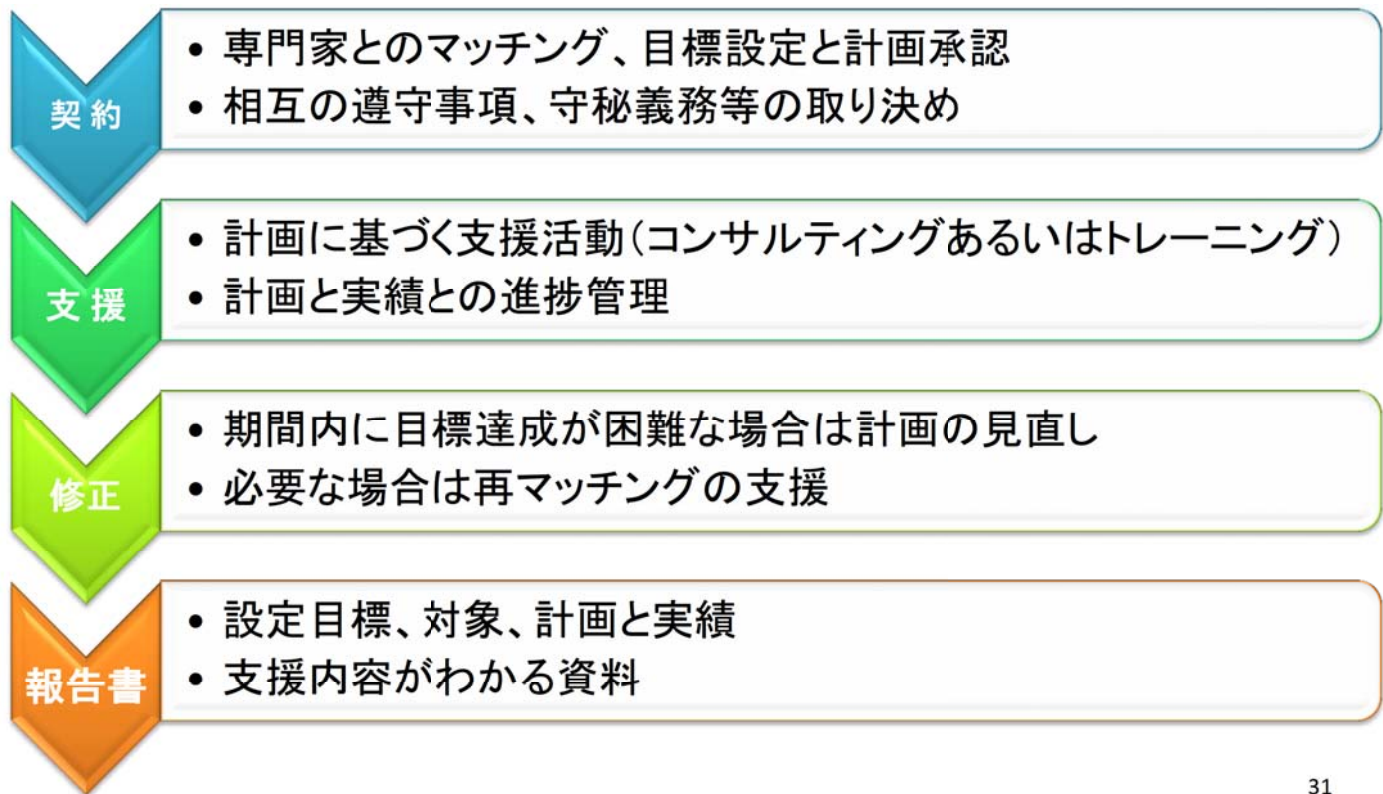
29

• 目標

- **貴社の目標設定に応じたHACCP支援をいたします。**
- 過大な施設設備投資に頼らないHACCP手法の**低コスト導入**支援
- 基礎的な文書化や記録表の**整備あるいは見直し**
- CCPなどの基準値設定のための**科学的根拠**
- 認証取得のための**マニュアルの策定**支援
- 企業力アップのための**体制整備**支援
- 5S、7S**活動の定着**支援
- 管理運営基準に基づく**業種ごとのHACCP導入型基準**の支援
- 厨房型施設などの**フレキシビリティ**のあるHACCP導入支援
- 自主的な導入のための**リーダー育成**トレーニング
- 重要工程**オペレーター**のトレーニング
- 内部**監査員の育成**トレーニング
- 米国**FDAの査察**や小売・製造メーカーの**二者監査**への準備支援
- ...みなさまはどのような目標設定をご希望ですか？

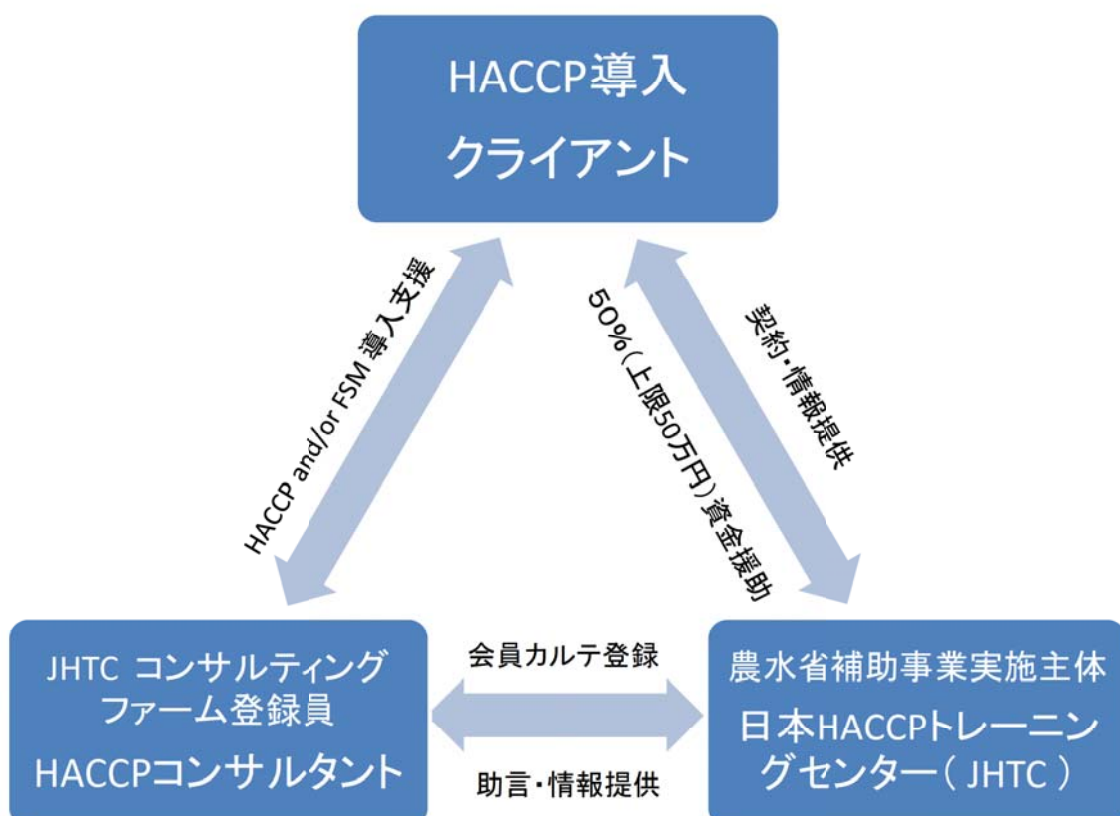
30

専門家活用支援の流れ



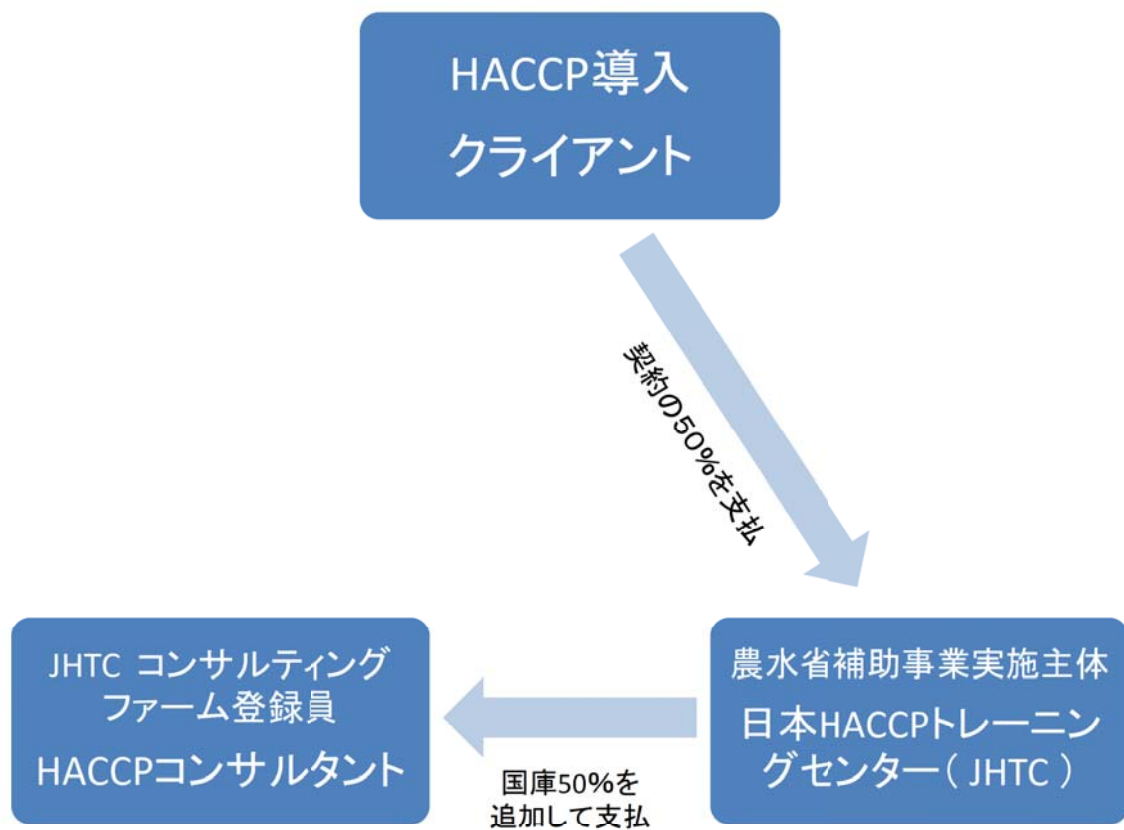
31

専門家活用支援の仕組み



32

専門家活用支援の資金の流れ



33

IV. HACCP導入事業者に対する国際標準とのギャップ分析とフォローアップ

- HACCP導入事業者・高度化計画認定事業者に関するフォローアップおよびHACCPに関する普及啓発の実施
 - HACCP手法を導入・運用、あるいはHACCP支援法の認定計画に基づき施設及び運用体制の整備を完了して、**1年以上が経過した**食品製造事業者を対象に
 - HACCPによる衛生管理・品質管理が適切に行われているかをグローバルレベルで**ギャップ診断**し、不備が認められた場合には、是正のための助言・指導を行う取組(**フォローアップ**)を実施
 - 全額補助により**無料**で受けられる

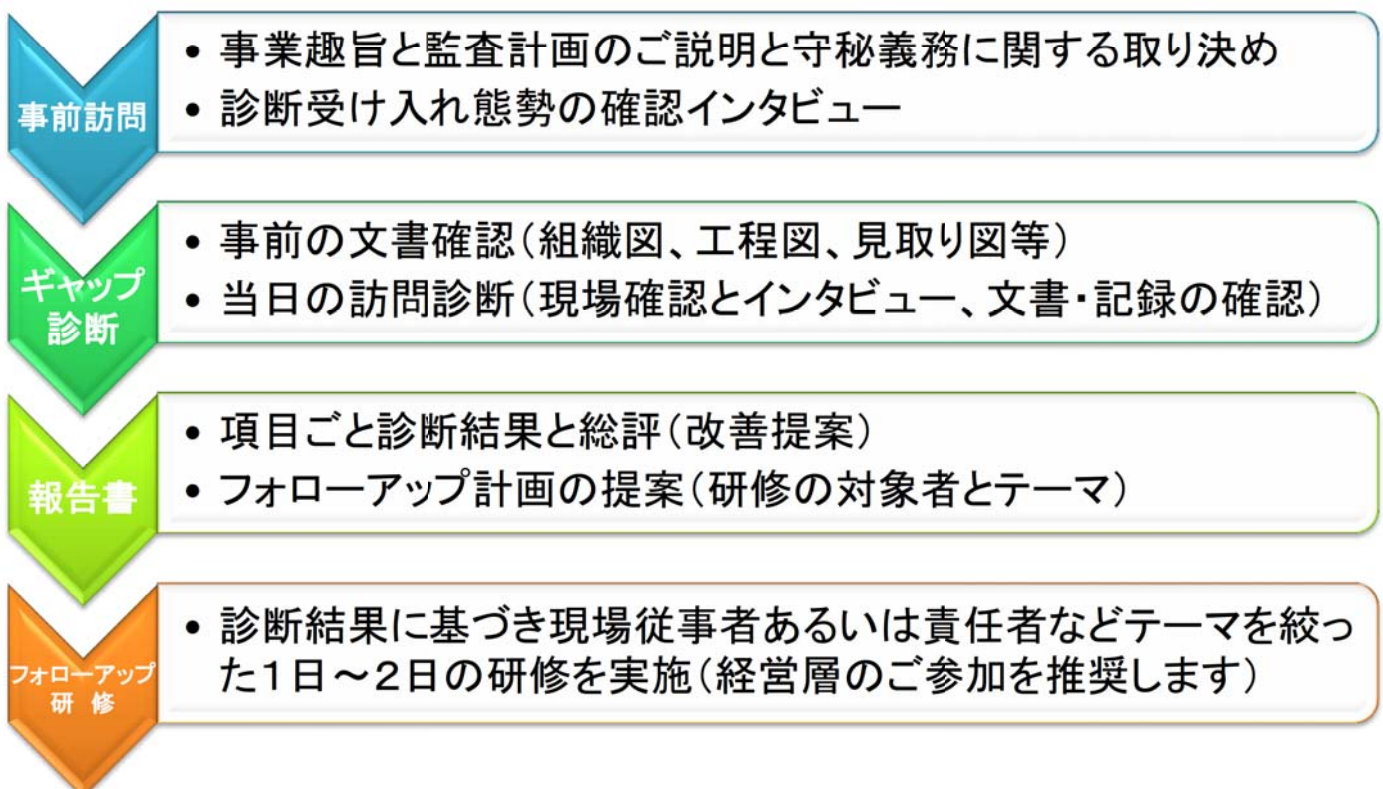
34

つまり・・・

- 15年前にJHTCが提唱した**国際的に認められる**リスクベースのHACCPの導入が急速に具体化しつつある
- 民間サプライチェーン⇒GFSI承認の第三者認証を要求へ
- 厚生労働省⇒HACCP導入型基準の条例化
- 農林水産省⇒日本発のGFSI承認スキームの可能性
- FCP⇒共通工場監査シートにHACCPを盛り込む
- 気が付いたらHACCP実施は喫緊の課題に！
 - あなたの**業界**はHACCPの国際化対応を主導できていますか？
 - フレキシビリティのある**現場対応型**のHACCP導入が必要ではないですか？
 - **多品目生産**、新製品、6次産業化、**厨房型施設**でも対応できますか？
 - 認証取得が目的化して動かないHACCPになっていませんか？

35

フォローアップの流れ



36

日本HACCPトレーニングセンター

Japan HACCP Training Center

- JHTCはコンサルティング会社ではありません
- 国際的に認められるHACCPの普及を志す公益事業を実施する任意団体です
- 農場から食卓まで サプライチェーン全体
- われわれは取るためのHACCPではなく、やるためのHACCPを支援します！
- HACCPは世界の共通言語です！！
- HACCPは“見える化”のツールです!!!
- 徹底したハザード分析により、べた押さえではない、効率的な運用ができます。

37

日本HACCPトレーニングセンター

- お問い合わせはこちらまで
日本HACCPトレーニングセンター
専務理事 杉浦嘉彦
携帯: 080-2040-1237
E-mail: info@jhtc-haccp.org

事務局(岩本、法嶋)

TEL: 050-5808-9809 (IP電話)

FAX: 03-3268-1106

東京都新宿区山吹町332 オフィス87 5階

(株)鶏卵肉情報センター内

<http://www.jhtc-haccp.org/>